

コミュニティ協議会広報誌



No.14号

発行人：熊倉宗衛
新潟市江口 3220-1
平成 25 年 7 月発行

二十四年度決算

コミュニティ協議会の決算総会が四月二十六日に開催され、二十四年度の事業報告と決算が承認されました。予算総会は五月二十九日に開催され、二十五年度の事業計画と予算案を決定しました。また、一部役員
の退任に伴う補充選任を行いました。以下、その概要を報告いたします。

収 入

項 目	決 算 額	説 明
繰越金	395,590	前年度繰越金
市助成金	256,560	古紙収集活動支援金
市助成金	639,000	運営費 200,000 地域活動費 439,000
会費等	153,519	決算会費、預金利息等
合 計	1,444,669	

支 出

項 目	決 算 額	説 明
運 営 費	341,255	物品購入・印刷製本他 203,115 食糧費・旅費等 138,140
事 業 費	794,816	縄文市開催事業 333,493 お早う朝ごはん料理講習会 75,839 夏っこひろば 42,000 各団体事業助成他 343,484
合 計	1,136,071	
繰越金 収入 1,444,669 - 支出 1,136,071 = 308,598		

監 会 事 務 副 会
事 計 局 長 会 長

二十五年役員

阿 藤 山 星 山 星 熊
部 田 崎 山 崎 山 倉
誠 男 鷄 男 明 男 衛

収 入

項 目	予 算 額	説 明
繰越金	308,598	前年度繰越金
市助成金	250,000	古紙回収支援金
市助成金	647,000	運営費 20万 地域活動補助金 447,000
会費等	71,402	決算会費他
合 計	1,277,000	

支 出

項 目	予 算 額	説 明
運 営 費	381,000	物品購入印刷費他
事 業 費	705,000	地域活動費 夏っひろば事業 45,000 講演会事業 120,000 縄文市事業 250,000 樹脂ねんどで作ろう 90,000 各部会活動支援金 200,000
予 備 費	191,000	
合 計	1,277,000	

二十五年予算

25年度事業計画

事業実施の方針

- 1 コミュニティ協議会の活動拠点施設(仮称大江山地区公民館)の建設について引き続き、要望活動を展開していく。
- 2 昨年に引き続き冬季間バスの試験運行の実施を行う。
- 3 各種構成団体などの事業支援を行う。

主な年間スケジュール

- 4月 (地域の茶の間事業) 4月から翌年3月まで大淵荘、大江山荘で開催する。
- 5月 合同部会、理事会、総会で部会の活動方針、役員の新補充選出、24年度事業・決算報告及び25年度事業計画・予算の審議
- 7月 (総務部会) 広報誌の発行、夏っこひろばの開催
- 8月 (教育文化部会) 講演会の開催
- 9月 樹脂ねんどで作ろう
- 10月 大江山縄文市の開催
- 11月 (地域づくり部会) 大江山文化とスポーツの祭典

大江山地区住民バスの補助金実績について (報告)

大江山地区には、現在3路線のバスが運行されています。

この運行路線の収支率に応じて、大江山地区バス運営委員会に市から補助金が支払われています。

24年度の補助金の実績は次に示す通りです。

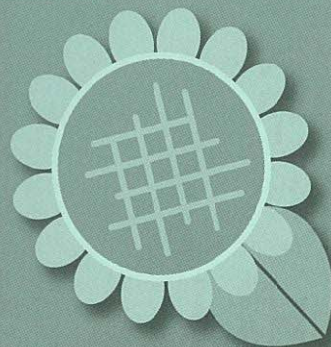
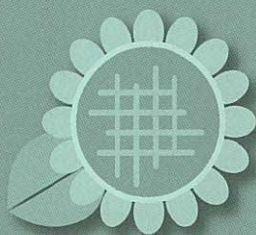
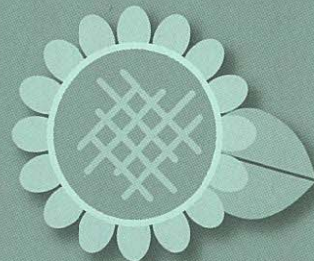
- | | | |
|---------|----------------|--------------------|
| ● 一日市経由 | 新潟～一日市～大江山連絡所 | 922,273円(収支率78%) |
| ● 東明経由 | 新潟～東明～大江山連絡所 | 588,083円(収支率60%) |
| ● 鶉ノ子経由 | 駅南口～鶉ノ子～大江山連絡所 | 4,466,837円(収支率54%) |

このように多額の補助金が投入されていますが、収支率が30%を割るようですと地域の負担が増えます。バス利用に協力くださるようお願いいたします。

(総務・バス運営部会)

大江山のお茶の間の様子

今年で6年目を迎えました。大勢参加し、みなさん楽しんでいます。



活動拠点施設の建設要望の状況

かねてより懸案の活動拠点施設

(仮称・大江山地区公民館)の建設については既にコミ協・自治連の連名で建設要望書を市に提出しております。

市の合併建設計画五ヶ年計画のポスト五ヶ年計画が始まる平成二十七年に向けて取り組みの強化が必要であります。

七月の地域づくり主要事業勉強会・区長懇談会では区長から、次のような考え方が示されました。

一、既に区の内部ではポスト五ヶ年計画のワーキンググループを設置して基礎的データなどの整理作業を進めている。

一、類似施設との住み分けが可能か位置づけなどについても検討を進める。

一、また、今後の進め方など地元と協議の場を設けて話し合いをして

いきたい。

この結果、八月末日に最初の協議が行われる見通しとなりました。

検討の状況内容については随時お知らせいたします。皆様のご意見等お待ちしております。



編集後記

○今年度から昨年の「夏っこひろば」につき「樹脂ねんどで作ろう」が加わりました。コミ協の地域活動補助金の対象事業は合わせて四事業となります。

○大江山のお茶の間では毎回少しずつですが、内容に工夫して少しでも充実したものに考えています。

今年度は、笑いヨガを実施し、これからマジックショー、民話の語り劇を予定しています。

皆さんの参加をお待ちしています。

